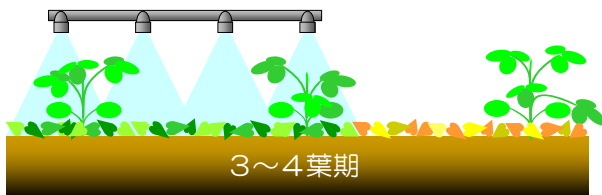


帰化アサガオ類に対する体系防除技術を開発

体系防除技術の概要

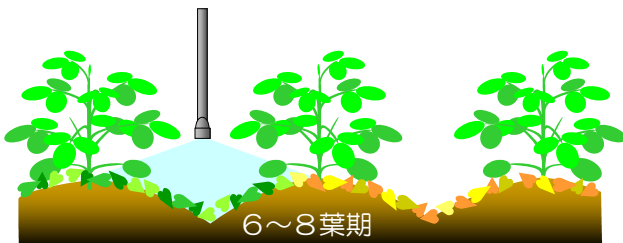
① ベンタゾン液剤全面散布



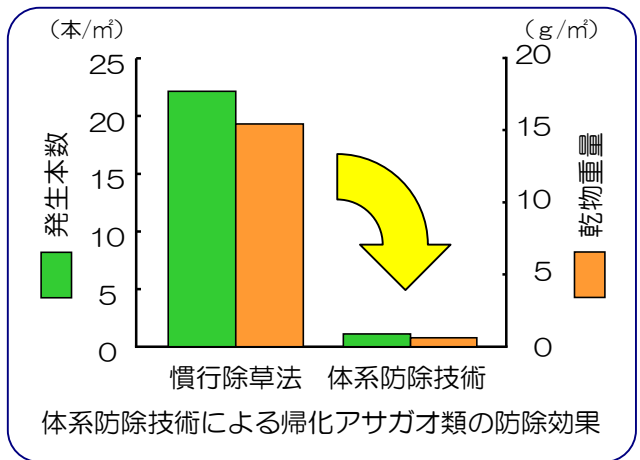
② 中耕培土



③ グルホシネート液剤うね間株間散布



乗用管理機によるダイズうね間株間への除草剤散布



本研究は公益財団法人日本植物調節剤研究協会委託試験事業で実施しました。

帰化アサガオ類は、転換畑のダイズ生産で問題となっている難防除雑草です。

帰化アサガオ類に効果の高いグルホシネート剤をダイズのうね間と株間に散布する手法を組み入れることで、帰化アサガオ類が多発していてもほぼ完全に除草できる「体系防除技術」を開発しました。

グルホシネートのうね間株間処理は、乗用管理機に専用アタッチメントを装着することで、1時間あたり約30aの面積を処理することが可能です。

この体系防除技術を導入することで、ダイズの収量も帰化アサガオ類が無発生の場合と同等までに改善できます。

(作物研究部)